

個人質問

山本由美子 議員



妊娠しても流産や死産を繰り返す不育症への周知と公的援助を

① 不育症に対して② 医療と連携した専門的な相談体制を広報しサポートしていく。③ 公的支援が必要では、医療機関での診断状況や市民ニーズ、府の対応も踏まえ、検討する。

図書館の雑誌に広告を掲載する「雑誌スポンサー制度」の導入を

「経費削減と雑誌コーナー」の充実を目的に、雑誌の表紙に企業名を表示し、雑誌の購入費を企業などに負担してもらおう「雑誌スポンサー制度」の導入を

「制度」の導入を。 経費削減の手法として、大変有効な取り組みであり、他市の状況も踏まえ、研究する。

個人質問

田中 豊 議員



原発災害の防災計画の策定はどうか

福島第一原発事故を受けて、高浜原発の過酷事故を想定し、本市の防災計画の見直しをどのように検討されたのか。 独自に定めている危機管理計画において、原子力災害編を新たに設けて、防災マニュアルを今年度中に策定していきたい。

JR千代川駅のバリアフリー化の用途はどうか

市長のマニフェストには「千代川駅のバリアフリー化を進めます」とあるが、時期も含め、具体的計画はどうか。 4年以内に用途をたてたい。

個人質問

眞継 進吾 議員



行政が自らの垣根を越えて協働の手本を示すべきだと考えるがどうか

「観光でまちを元気に」といわれるが、経済部の「もっとまちをきれいに」という願いと、まちづくり推進部の「今以上にきれいにするにはもっと予算が必要」という現状では、それぞれの部課単独で解決策を見出すことは最善とはいえない。部課の垣根を越え協働すること

に提案すべきと考えられるがどうか。 今以上費用をかけることは難しいだけに紹介事例も検討し、経済部、まちづくり推進部連携してより良いまちづくりにあたりたい。

個人質問

福井 英昭 議員



公共工事入札の予定価格公表よりも根本的な不正防止策を

予定価格の事前公表は全国的に取り止める方向であり、市内企業の保護・指導の観点からも暫定措置ではない根本的な改革を望む。 事前公表は不祥事防止の暫定措置。総合的な観点から検討委員会で今年度内を目標に新制度を創設する。

台風被害の架橋を修復せよ。施設の事前補修で長寿命化を図るべき

台風15号豪雨で滑落した新家橋は、修復できるのか。また、予防整備を計画的に進めたいといけない。 工法的・予算的にすぐには修復できないが取り組む。予防整備に関しては、来年度内に検査を完了し計画を策定して順次取り組む。

個人質問

木曾 利廣 議員



市道北古世西川線の進捗状況は

市道北古世西川線の用地買収はどの程度進んでいるのか。 地権者25名中12名で契約完了、篠町川西区12名の地権者のご理解をいただきながらさらに用地取得に努めている。

現在西川に架かる橋の建築にかかり、また、平和池決壊の災害の教訓が今後の自然災害にどのようにいかされるか。 会でも積極的に取り組んでいる。さらに各地域での防災学習会でも伝承していく。

個人質問

湊 泰孝 議員



地域経済発展のため商業特区・条例の制定の考えは

亀岡市内の中小零細企業及び商店の経営は瀕死の状況にある。市外業者の出店が相次ぎ商圏が縮まっている。①地元商店に対して行政ができることは、②個々の自助努力は必要であるが、規制緩和や京阪神地域への消費の流出及びインターネット通販が多様化している現状の中、地産地消運動

の強化や市外業者出店者に対し地元商店からの納品を斡旋する亀岡独自の特区及び条例を設置しては、亀岡は盆地であり独自施策を打ち出しやすい。

①商店街連盟に対しての補助などを行っている。②検討したい。